

生協10の基本ケアニュース vol.7

とやま生協は、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる地域社会創りを、めざしています。福祉の分野では『ふつうの暮らし』＝「最期まで自分らしく人間としての誇りをもって生きたい」そんな当たり前の願いを実現するため、「10の基本ケア」という共通の考え方とケアスキルを軸に、日々学習と実践を続けています。

利用者の

尊厳
を護る

自立
の支援

在宅
生活の支援

とやま生協が目指す介護の姿

「10の基本ケア」で介護の基本を整理

「生協10の基本ケア」では、日常生活行為そのものをリハビリと捉えます。1から10までのケアを実践していくことで、ご本人の活動性の向上から家族や地域の人々との関わりまでトータルケアへとつなげていきます。

**生活の
土台**

日常生活の土台を築く

- 1 換気をする
- 2 床に足をつけて座る
- 3 トイレに座る
- 4 あたたかい食事をする
- 5 家庭浴に入る

**社会との
繋がり**

自分らしく豊かに 地域の中で生きていく

- 6 座って会話をする
- 7 町内におでかけをする
- 8 夢中になれることをする

**自己
決定**

生き方、死に方は

自分で決める

意思決定の支援

- 9 ケア会議をする
- 10 ターミナルケアをする

1～5を順番に実施することが基本であり効果的です。個人の持っている力を順番に回復させていくことに意味があります。

「10の基本ケア」で目指す介護

 とやま生協HP
生協10の基本ケア▶

目指す姿

できるように工夫する・
できる事を増やす取り組み

一例として

- ・できない理由・できることは何か、ご利用者様の持つ力を見つける
- ・前かがみ姿勢を習慣化、立ち上がり＆足の力を鍛えるなど

できるだけしていないだけでは。それはなぜ？


ADLの維持・回復

できる喜びを次の「〇〇したい」という、自分で選び実行する力に繋げていきます

頑張って、またスーパーで買い物したいわ


最終目標はご本人が
QOL（生活の質）の向上 をしていくこと

誰かが「車椅子で買い物に連れて行ってあげる」「2人がかりでお風呂に入れてあげる」では、本当にQOLが向上したとは言えません。

生協10の基本ケアは、小さな「できること」を一つひとつ増やしていくこと、維持していくことにこだわります。

■ 10の基本ケア 小さな「できること」を増やす取り組み（例）



きれいなバラを見に行きました

輝 城東



皆さん移動販売を楽しみに待っています

まる～な



花壇にじゃがいもを植えました！

成長が楽しみです！

ゆとり～な



花見ドライブに行ってきました

輝 ゆとり～な



みなさんせっせと取り組まれています

輝 くらべ



「ご本人の役割」を大切にしています

輝 かみいいの

とやま生協の福祉事業所

■ とやま生協 ゆとり～な	（デイサービス・ショートステイ・共生型生活介護）	富山市中間島二丁目27-6	076-492-4114
■ とやま生協 輝ゆとり～な	（小規模多機能型居宅介護）	富山市藤木853-1	076-464-5230
■ とやま生協 輝かみいいの	（小規模多機能型居宅介護）	富山市上飯野14番3	076-411-6645
■ とやま生協 デイサービスセンターまる～な	（富山型デイサービス）	富山市開発223	076-429-3256
■ とやま生協 ヘルパーステーションまる～な	（訪問介護・居宅介護・重度訪問介護）	富山市月見町4-42	076-429-5740
■ とやま生協 輝くらべ	（小規模多機能型居宅介護）	黒部市牧野750番地1	0765-33-4515
■ とやま生協 輝 城東	（小規模多機能型居宅介護）	高岡市城東一丁目787番地	0766-30-2071